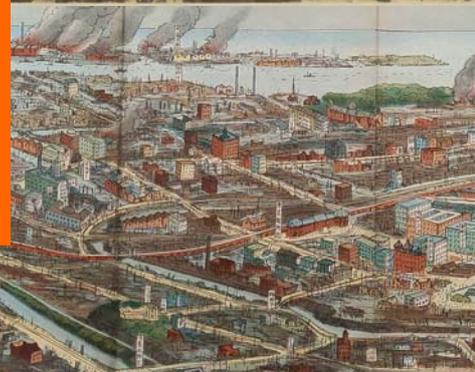


令和5年度東京大学附属図書館特別展示

図書館に眠る 震災の記憶

大正12（1923）年に発生した関東大震災から100年。
震災によって失われた蔵書の記録や奇跡的に救われた
資料などをおして、東京大学附属図書館にもたらさ
れた甚大な被害を、あらためて振り返ります。



2023. 8. 25 [金] ~
10. 25 [水]

■ 会場

東京大学総合図書館（本郷キャンパス）
展示スペース及びオープンエリア

■ 開室時間

平日 9:00~22:30（8月は21:00まで）
土・日・祝日 9:00~19:00（8月は17:00まで）
※9月21日、9月24日は閉室日

■ 予約不要・入場無料

詳細は附属図書館ウェブサイトをご
覧ください



<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/contents/event/20230825>



仮図書館閲覧室（大正十三年より昭和三年まで使用）



大正12（1923）年9月1日に発生した大正関東地震は、「関東大震災」と呼ばれる未曾有の大災害を引き起こし、東京大学も壊滅的な被害を受けました。特に図書館は、地震によって発生した火災により全焼し、ほとんどすべての蔵書が焼失しました。

今年は、その関東大震災から100年の節目の年にあたります。本展では、震災によって失われた蔵書の記録や奇跡的に救われた資料などから、東京大学附属図書館にもたらされた甚大な被害をあらためて振り返ります。本展を通じて、地震被害への認識を新たにし、防災について改めて考える機会としていただければ幸いです。

展示資料のご紹介



東京大学の被害



全壊した図書館



当時の雑誌から見る震災



関連図書から見る震災

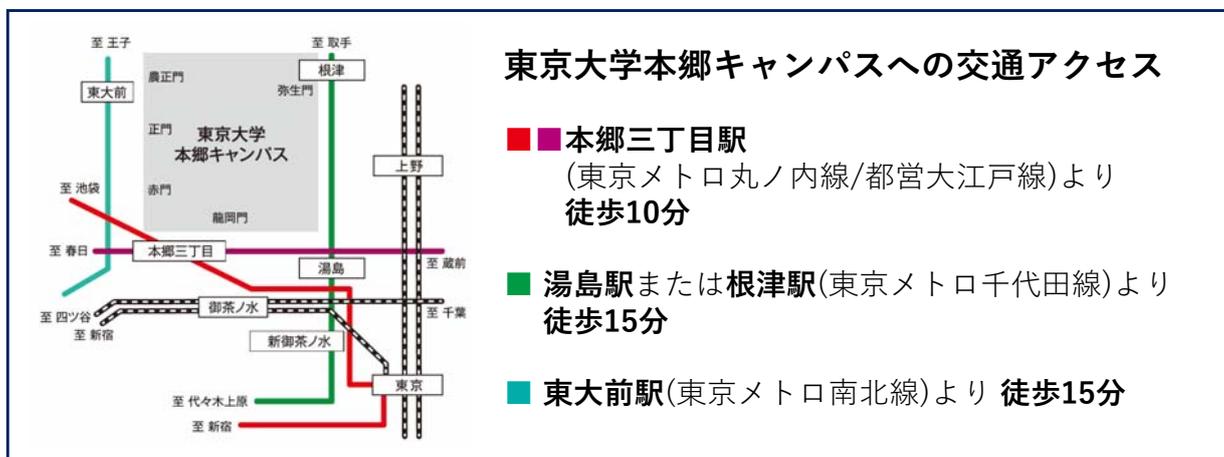


新聞や文学作品等に描かれた関東大震災

東京大学で開催する「関東大震災100年」関連イベント等の情報を発信しています



10月21日(土)は東大ホームカミングデイにあわせて、震災を免れた貴重図書を特別に展示します



アクセス
詳細ページ



【お問い合わせ先】 東京大学附属図書館 情報サービス課

電子メール utl-tenji-group@g.ecc.u-tokyo.ac.jp / 電話 03-5841-2640
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1